

情報公開用文書

「 他の研究機関への情報の提供に関する記録 」 へのご協力をお願い

1, 研究（調査）の目的と概略

産婦人科内視鏡下手術を施行した患者様に関するエビデンスを蓄積し、現状把握により医療の質の維持、向上に役立て患者様に最善の医療を提供することに貢献することを目的とします

2, 研究（調査）の方法

産婦人科内視鏡下手術（腹腔鏡・子宮鏡・卵管鏡・ロボット支援下腹腔鏡）を施行された患者様に関して、管理 ID、氏名、年齢、手術日、自由記載情報に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、日本産科婦人科内視鏡学会へ情報提供されます。

3, 研究（調査）の参加施設 日本産科婦人科内視鏡学会 調査普及委員会

4, 調査期間

調査期間 2025 年 1 月 1 日から 2028 年 12 月 31 日まで

5, 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に、産婦人科内視鏡下手術（腹腔鏡・子宮鏡・卵管鏡・ロボット支援下腹腔鏡）を施行された患者様です。

6, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7, お問い合わせ先

事務局 日本産科婦人科内視鏡学会

研究責任者 谷口 文紀

当院研究責任者 宮谷 友香

お問い合わせ先